

研究課題名	リード抜去症例の実態調査（J-LEX レジストリ）
所属（診療科等）	長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科
研究責任者（職名）	土居 寿志（診療部長）
研究期間	承認日 ～ 2032年 3月 31日
研究目的と意義	リード抜去を行う患者さんの現状を把握することによりリード抜去術に関する有効性、有益性、安全性およびリスクを明らかにする
研究内容	●対象となる患者さん
	経静脈的リード抜去術を実施された患者さん（ただし、心外膜リード、開胸手術のみによるリード抜去を実施された患者さん及び研究参加の同意が取得できなかった患者さんを除く）
	●利用する情報
	年齢、性別、既往歴、リード抜去術の手技内容、術後結果、リード抜去術の合併症
	●研究方法
	<p>上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要評価項目：リード抜去術の結果（完全抜去、不完全抜去、不成功）</li> <li>・ 副次評価項目：退院時死亡、術後 30 日死亡</li> </ul> <p>患者 ID 及び患者氏名が含まれていない、匿名化されたデータファイルを電子的配信にて研究代表機関に送付します。また、共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外はアクセスできない状態で行います。</p> <p>【代表研究機関】  国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門不整脈科 草野 研吾</p>
問い合わせ先	<p>所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所：長崎市新地町 6 番 3 9 号</p> <p>電話：095（822）3251 （内線 3553）</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>